

2018年度新卒母集団獲得アプリ誕生!

採用!  
革命!

1Dayインターンシップから始める

## “就活生フォロー”レポートNo15

株式会社サーフボード

執筆 田嶋 節和

TEL 0776-52-2134 FAX 0776-52-2135

URL <https://www.surfboard.jp/>

E-mail [tajima@surfboard.co.jp](mailto:tajima@surfboard.co.jp)

### 新卒採用の成功体験の質問で見べき評価ポイントと質問事例

新卒採用の面接で「学生時代、一番頑張ったことはなんですか?」「学生時代、一番成功したことはなんですか?」という定番の質問があります。これらは成功体験を聞いている質問です。面接官は就活生の成功体験を聞くことで、就活生の行動力や性格をチェックしていますが、間違った評価をしやすい質問でもあります。新人の面接官が陥りがちな面接の落とし穴についてまとめました。

#### 学生時代の成功体験

「学生時代、一番頑張ったことはなんですか?」この質問は新卒採用の選考面接において定番の質問です。問われないことはありませんので、就活生は事前によく準備しています。よく準備しているのはいいのですが、面接官にとっては学生の本質を見抜きづらくなってきています。

よくある回答例として「語学留学の経験」「自転車で日本一周旅行しました」「ヨーロッパ数か国をバックパッカーとして放浪しました」といったものです。これらの回答はインパクトがあり、思わず評価してしまいがちです。

ここで心を動かされる面接官は要注意です。確かに「日本一周」「ヨーロッパ放浪」はすごいことです。しかし、この時点で就活生を評価するのはミスマッチを起こす原因になりかねません。インパクトのある成功体験に騙されてはダメです。

#### 大切なのは再現性のある成功方程式

では、面接官は成功体験の質問で何を見るべきなのでしょう。それは、その成功体験に再現性のある成功方程式があるかどうかを見る必要があります。

「再現性」という言葉は非常に重要ですので、少し具体的に説明させていただきます。再現性とは、「いつ、どこで、誰がやっても、同じ手順で行えば同じ結果が得られる」というものです。化学は再現性をもっとも問われる学問の分野の一つです。

例えば二酸化マンガンを過酸化水素水を入れると酸素が発生しますよね。これは幼稚園児がやっても、誰がやっても、絶対に結果は変わりません。いつ、どこで、誰がやるかによって、結果が変化するようならば、それは科学とは言えません。

もう一度確認します。再現性とは、再現性とは、「いつ、どこで、誰がやっても、同じ手順で行えば同じ結果が得られる」というものです。そして、面接における成功体験にも「再現性のある成功方程式

式」が求められるということです。

つまり面接官は、就活生が語る成功方程式を使って、他の事例でも成功させることができるのか、という視点を持つべきなのです。ですから、インパクトはあまり関係ありません。なぜなら、「自転車で日本一周」という成功体験だけでは「再現性のある成功方程式」が含まれていないからです。このエピソードを話す学生は入社後、同じように成功体験を積むことは難しい人材かもしれません。

### **再現性さえあれば失敗体験でも構わない**

どれだけ結果にインパクトがあったとしても、勢いだけでやってしまった成功体験には「再現性のある成功方程式」がないため、あまり意味がありません。逆にインパクトがなくても、「再現性のある成功方程式」があれば、それはそれですごく評価すべきことです。

極論ですが、再現性さえあれば失敗体験でも構わないと思います。つまり、面接官は「何をやったか」よりも、「どうやったのか」を重視する必要があります。今回の「自転車で日本一周旅行しました」を例にとれば、面接官は「日本一周」という結果よりも、「どうやって日本一周したのか」を重視すべき内容になります。

ここに二人の学生がいたとします。二人とも学生時代に「自転車で日本一周旅行をした」と言います。Aさんは思いついたらすぐ行動。ノリだけで、日本一周をしてしまいました。一方、Bさんは旅行前に周到な準備をし、毎日のスケジュールを決め、宿泊するホテルをすべて予約し、その土地の美味しい食堂を携帯で写真撮影していたとしましょう。

Aさんの行動に再現性はありません。一方、Bさんの行動には再現性があります。どちらの学生を

採用したいですか？ Bさんに仕事を任せたら、必ず周到な準備をしてくれるだろうと考えられます。

### **質問例**

それでは面接官は具体的にどのような質問をすべきなのでしょう。質問例をまとめました。

#### ・きっかけとゴール設定

「なぜそれをしようと思ったのですか」

「目標はなんだったのですか」

#### ・チャレンジ

「まず何から始めましたか」

#### ・継続

「どんな努力を継続しましたか」

#### ・挫折

「つらく挫けそうになったことはありますか」

「挫けそうになったとき、どう乗り越えましたか」

#### ・協力

「周囲から協力してもらった部分はありますか」

「周囲から協力してもらったためにしたことはいくらですか」

#### ・突破

「目標達成のために、差別化をしましたか」

「目標達成のために、強化したポイントはなんですか」

#### ・成功

「成功した瞬間のエピソードはありますか」

「成功した瞬間の気持ちを教えてもらえますか」

#### ・成長

「その経験によって、学んだことはありますか」

「その経験を通じて、成長を感じた部分はありますか」

・その他

「その経験によって、周囲に影響を与えたりしましたか」

「その経験によって、その後の考えや行動に変化した部分はありますか」

### まとめ

「学生時代、一番頑張ったことはなんですか？」という質問で見抜くべきポイントをまとめました。ただし、学生がうまく話せなかったとしても、学生に再現性がないとは限りません。実体験を忘れていた可能性もありますし、緊張して話がまとまらなくなってしまったかもしれません。

面接官をされる方には学生をリラックスさせてあげて、学生の魅力を引き出してあげる努力をしてほしいと思います。それを心がけていれば、いい採用がきっと実現できることでしょう。

PR =====

クローズド(招待型)でビジュアル SNS アプリをあなたの会社は、A/B どちらに利用しますか？

A) より密接に内定者(大学 4 年生)と会社をつなぐアプリとして

→「内定者フォロー」

B) より多くの就活生(大学 3 年生)と会社をつなぎ確実に母集団形成するアプリとして

→「就活生フォロー」

このアプリは **AB2つのグループを同時にフォロー**できます。

**クローズド SNS ですから、情報漏れの拡散や就活生のプライベート介入の心配がありません。**

また、企業説明会、選考面接日程などの連絡・お知らせ機能や、アンケート機能なども備えており、採用担当者との円滑なコミュニケーションを支援するスマホアプリです。さらに、内々定がもらえて後、入社式、さらに新人研修期間まで継続利用が可能です。

**プッシュ通知で、素早く確実に情報を伝えることができます。**

就活生フォロー Chaku2(ちゃくちゃく)NEXT

詳細は→ <https://www.chaku2.jp/lp/>

運用: 株式会社サーフボード

(<https://www.surfboard.jp/>)0776-52-2134 本庄